

保護者・地域の皆さんへ

このコーナーでは、わたくしの「つぶやき」を不定期に掲載していければと思っています。

【目は口ほどにモノを言う？】

新型コロナウイルス感染症のおかげで、と言っていいのかわかりませんが、こうやってホームページに「つぶやき(記事)」を載せられるようになりました。

しかし、そうは言っても様々なことに制限が加えられていて窮屈さや、生活の苦しさもあります。しかし、こんな時だからこそ、前を向いて歩いていきたいなあと思います。

さて、さて、いよいよ月曜日から臨時登校が始まります。子どもたちに会えるのはなんと2か月ぶりになります。しかし、ここで悔しいのは愛くるしい子どもたちの顔がマスク越しでしか見られないことです。なんとも、もどかしい。

このところ、誰と会うのもマスク越しであるがために、意思の疎通ができていないのか少し不安になる気がしますが、みなさんはどうでしょうか？

ここ2か月、子どもたちに会わない代わりに、先生方とはいつもの年度始めよりも長い時間一緒にいられたように感じます。それは、それでよかったのですが、なんか、よそよそしいというか、どう思っているのか不安になっていか、ちょっぴり不思議な感覚になります。

「目は口ほどにモノをいう」はずなのですが、やはり感情というのは、目だけではないんだなあ、実感しております(おっと、だからと言って、先生方とコミュニケーションがとれていなくて、ぎくしゃくしているわけではありませんよ。豊殿小の先生方はみんな優しくて、前向きで、真摯に物事に取り組む、ステキな先生方です)。

月曜日から子どもたちに会うことができるのはとても嬉しいです。しかし！！1日でも早く、マスクなしの子どもたちに会えること、ステキな笑顔に会えることをカいっばい待ち望んでおります。



これはなんの写真かわかりますか？

そうです。手を洗う時にソーシャルディスタンスを意識してもらいたくて設けた足型です。お友だちとの距離を1~2m離れる、というのを言葉だけで説明をしてもわかりづらいかな、と思って教頭先生が作ってくれて、宮林先生が貼っていただきました。

長いお休みの間に、少しずつですが学校がバージョンアップしています。

その1つがこの写真になります。さてさて、この掲示はどこにあるのでしょうか？

学校に来た時に探してみてくださいね。

